



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月30日 東

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所  
 コード番号 2685 URL http://www.adastria.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼 最高経営責任者 (CEO) (氏名) 福田 三千男  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 林 正武 (TEL) 03-6895-6000  
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績 (平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	47,394	8.7	4,759	231.6	4,928	233.4	2,337	811.5
27年2月期第1四半期	43,591	41.5	1,435	△52.5	1,478	△53.4	256	△86.0

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 4,021百万円 ( 577.9%) 27年2月期第1四半期 593百万円 (△75.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	96.26	—
27年2月期第1四半期	10.56	10.56

(参考) EBITDA 28年2月期 第1四半期 6,778百万円 ( 89.0%) 27年2月期 第1四半期 3,585百万円  
 のれん償却前EPS 28年2月期 第1四半期 119.46円 ( 238.8%) 27年2月期 第1四半期 35.26円

※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第1四半期	85,405	49,161	57.6
27年2月期	83,742	46,233	55.2

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 49,161百万円 27年2月期 46,233百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	30.00	—	45.00	75.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	30.00	—	45.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想 (平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	92,400	4.9	4,000	96.2	4,300	97.8	1,200	996.7	49.42
通期	189,800	2.8	7,000	17.0	7,000	8.5	2,400	376.4	98.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) EBITDA 28年2月期 通期(予想) 16,300百万円 ( 3.6%)  
 のれん償却前EPS 28年2月期 通期(予想) 189.44円 ( 33.7%)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	24,400,000株	27年2月期	24,400,000株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	118,368株	27年2月期	117,988株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	24,281,812株	27年2月期1Q	24,282,187株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

「参考」個別業績予想

平成28年2月期の個別業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	86,300	—	4,200	—	4,500	—	4,000	—	164.73
通期	177,800	—	7,700	—	7,900	—	6,000	—	247.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成27年3月1日付で、連結子会社の吸収合併を実施し、持株会社ではなくなりました。  
そのため、対前期及び対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
(1) 店舗出退店等の状況	9
(2) ブランド・地域別売上高の状況	10
(3) 商品部門別売上高の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年3月1日から平成27年5月31日まで）におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などから、企業収益や雇用・所得環境が改善するとともに、個人消費にも持ち直しの兆しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主要ブランドが属するカジュアルウェア市場におきましては、消費マインドの回復を背景に、天候に恵まれたこともあり、全般的に堅調に推移いたしました。

このような環境のもと、売上高につきましては、記録的な高温の影響に加え、主力ブランドの品質改善や販売力の向上などにより春夏物衣料の販売が好調に推移した結果、前年同期比8.7%増と順調に伸長いたしました。ブランド別では、「グローバルワーク」及び「ジーナシス」が好調に推移いたしました。

店舗展開につきましては、40店舗の出店（内、海外9店舗）、21店舗の退店（内、海外13店舗）の結果、当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,375店舗（内、海外102店舗）となりました。

収益面につきましては、円安による原価上昇の影響はあるものの、好調な販売状況により、売上総利益率は60.7%（前年同期比1.2ポイント増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、テレビコマーシャル等の広告宣伝の展開などを含め、概ね計画通りに推移した結果、販管費率は50.7%（前年同期比5.5ポイント減）となり、営業利益率は10.0%（前年同期比6.7ポイント増）と大幅に上昇いたしました。

特別損益につきましては、店舗の減損損失1億34百万円を特別損失に計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は473億94百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益は47億59百万円（前年同期比231.6%増）、経常利益は49億28百万円（前年同期比233.4%増）、四半期純利益は23億37百万円（前年同期比811.5%増）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間におけるEBITDAは67億78百万円（前年同期比89.0%増）、のれん償却前EPSは119.46円（前年同期比238.8%増）となりました。（※）

なお、平成27年3月1日付で当社を存続会社、当社の連結子会社であった株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツを消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。また、平成27年6月1日付で、当社は「株式会社アダストリア」に商号変更いたしました。

当社グループは、これまで、グループ各社の企業文化を尊重しながら統合効果を発揮することを考えてまいりましたが、昨今の少子高齢化、消費行動の変化、IT技術の進化など、劇的に変化する事業環境に対して的確に対応するために、より一層の経営効率化と意思決定のスピードアップが必要であると判断し、今回の合併を実施いたしました。新たな体制の下、コーポレート・ガバナンスの更なる強化により、企業価値の向上を目指してまいります。

(※) 株式会社トリニティアーツ（現 当社）の連結子会社化等によるのれん償却額の計上により、平成26年2月期より営業利益以下の利益が大幅に引き下げられることとなりました。のれん償却額は現預金の流出を伴わない費用であるため、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額（販管費）

「のれん償却前EPS」

（当期純利益 + のれん償却額（販管費、特別損失） + 減損損失（のれん））÷ 期中平均株式数

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、16億63百万円増加して854億5百万円となりました。これは主に、現金及び預金が11億50百万円、のれんが5億63百万円、投資その他の資産のその他（繰延税金資産など）が25億63百万円それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が42億80百万円、投資有価証券が22億95百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、12億64百万円減少して362億44百万円となりました。これは主に、短期借入金が38億84百万円増加した一方で、電子記録債務が18億80百万円、固定負債のその他（繰延税金負債など）が17億72百万円、未払法人税等が12億86百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、29億27百万円増加して491億61百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月6日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の連結業績予想及び個別業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成27年6月30日）公表の「平成28年2月期第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、平成27年3月1日付で、当社を存続会社、当社の連結子会社であった株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツを消滅会社とする吸収合併を実施したことにより、株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツは消滅し、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,677	6,526
受取手形及び売掛金	7,593	11,873
たな卸資産	14,488	15,019
その他	4,777	3,727
貸倒引当金	△48	△133
流動資産合計	34,488	37,013
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	8,420	8,274
その他(純額)	4,487	4,514
有形固定資産合計	12,908	12,789
無形固定資産		
のれん	7,921	7,357
その他	1,372	1,445
無形固定資産合計	9,293	8,803
投資その他の資産		
投資有価証券	7,604	9,900
敷金及び保証金	16,924	16,954
その他	2,754	191
貸倒引当金	△232	△247
投資その他の資産合計	27,051	26,799
固定資産合計	49,253	48,391
資産合計	83,742	85,405
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,246	6,711
電子記録債務	8,855	6,974
短期借入金	3,753	7,637
未払金	9,687	10,263
未払法人税等	3,293	2,007
賞与引当金	2,036	1,050
その他の引当金	358	273
その他	1,008	831
流動負債合計	35,240	35,749
固定負債		
引当金	95	94
その他	2,173	400
固定負債合計	2,268	495
負債合計	37,508	36,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	6,987	6,987
利益剰余金	32,651	33,895
自己株式	△406	△408
株主資本合計	41,892	43,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,631	5,358
繰延ヘッジ損益	357	385
為替換算調整勘定	352	281
その他の包括利益累計額合計	4,341	6,025
純資産合計	46,233	49,161
負債純資産合計	83,742	85,405

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	43,591	47,394
売上原価	17,637	18,607
売上総利益	25,954	28,787
販売費及び一般管理費	24,519	24,027
営業利益	1,435	4,759
営業外収益		
受取配当金	33	44
為替差益	—	57
その他	63	162
営業外収益合計	96	264
営業外費用		
支払利息	13	15
デリバティブ評価損	32	67
その他	7	11
営業外費用合計	53	95
経常利益	1,478	4,928
特別利益		
投資有価証券売却益	9	—
特別利益合計	9	—
特別損失		
減損損失	180	134
特別損失合計	180	134
税金等調整前四半期純利益	1,306	4,794
法人税、住民税及び事業税	1,572	1,879
法人税等調整額	△522	577
法人税等合計	1,050	2,456
少数株主損益調整前四半期純利益	256	2,337
四半期純利益	256	2,337

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	256	2,337
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	496	1,726
繰延ヘッジ損益	△77	28
為替換算調整勘定	△82	△71
その他の包括利益合計	336	1,683
四半期包括利益	593	4,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593	4,021
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 店舗出退店等の状況

店舗業態・地域	店 舗 数					
	前連結会計 年度末(注)3	当第1四半期連結累計期間				当第1四半期 連結累計期間末
		出 店	変 更	退 店	増 減	
グローバルワーク	178	3	—	—	3	181
ローリーズファーム	158	2	10	△2	10	168
ニコアンド	116	3	—	—	3	119
スタディオクリップ	162	4	—	—	4	166
レプシムローリーズファーム	125	4	—	△1	3	128
ジーナシス	84	1	5	△1	5	89
レイジブルー	64	2	7	△1	8	72
ヘザー	75	1	—	—	1	76
その他	285	11	△22	△3	△14	271
当社合計	1,247	31	—	△8	23	1,270
その他	3	—	—	—	—	3
国内合計	1,250	31	—	△8	23	1,273
香港	24	—	1	—	1	25
中国	34	3	—	△4	△1	33
台湾	26	1	—	—	1	27
韓国	12	5	—	—	5	17
シンガポール	10	0	△1	△9	△10	—
海外合計	106	9	—	△13	△4	102
グループ合計	1,356	40	—	△21	19	1,375

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。  
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。  
3. 平成27年3月1日付で、当社を存続会社、株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツを消滅会社とする吸収合併を実施しております。そのため、当社の前連結会計年度末の店舗数は、株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツの前連結会計年度末の店舗数を記載しております。

## (2) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%) (注) 2
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	8,125	17.1	15.4
ローリーズファーム	6,112	12.9	0.3
ニコアンド	5,006	10.6	7.1
スタディオクリップ	4,664	9.8	10.4
レプシムローリーズファーム	3,724	7.9	5.9
ジーナシス	2,849	6.0	18.9
レイジブルー	2,222	4.7	9.7
ヘザー	1,908	4.0	△1.6
その他	9,411	19.9	4.6
当社合計	44,025	92.9	7.6
その他	176	0.4	45.5
国内合計	44,201	93.3	7.7
香港	1,872	4.0	14.7
中国	493	1.0	64.4
台湾	406	0.8	9.4
韓国	230	0.5	—
シンガポール	189	0.4	△26.0
海外合計	3,192	6.7	24.7
グループ合計	47,394	100.0	8.7

(注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。

2. 平成27年3月1日付で、当社を存続会社、株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツを消滅会社とする吸収合併を実施しております。そのため、当社の前年同期比増減率は、株式会社ポイント及び株式会社トリニティアーツの前年同期の売上高と比較した増減率を記載しております。

## (3) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第1四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	6,323	13.3	4.9
レディース(ボトムス・トップス)	32,066	67.7	9.6
雑貨・その他	9,003	19.0	8.5
合計	47,394	100.0	8.7

(注) 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。